

全国で**麻しん（はしか）**が増加中

ワクチンが最も確実な予防方法です

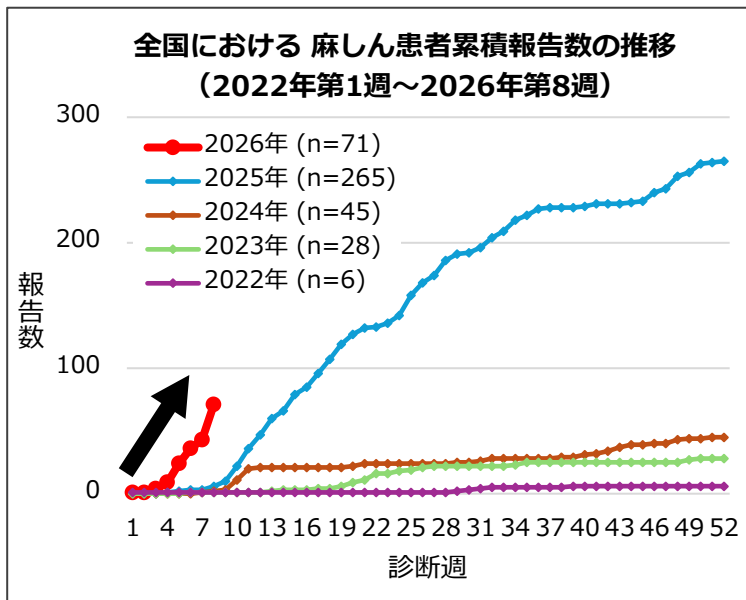
■ 全国の麻しん発生状況

2022年以降では最も早いペースで患者数が増加しています。他県では集団感染も報告されています。

■ どんな病気？

主な症状は、**発熱、発疹、咳、鼻水、目の充血**などです。肺炎や脳炎などを起こすこともあります。

特効薬はなく、先進国であっても1000人に1人が亡くなると言われています。



■ 予防はワクチン2回接種



麻しんウイルスそのものが空間を漂い、それを吸い込むことで感染することがあります（空気感染）。市販の不織布マスクだけで空気感染を完全に防ぐことは困難です。

ワクチンを2回受けて免疫をつけておくことが最も確実な予防方法です。

まずは母子健康手帳で接種記録を確認してみましょう。

ワクチン接種を希望する場合は、かかりつけ医に御相談ください。

■ 心配な症状があるときは医療機関へ事前に連絡を



麻しんは非常に感染力が強いため、待合室などで周りの人にうつしてしまうこともあります。発熱や発疹など、心配な症状がある場合は、**事前に連絡し、医療機関の指示に従って受診してください**。受診するときは、できるだけ公共交通機関（電車やバスなど）の利用を避けてください。

麻しん患者が、周囲に感染させる可能性のある期間内に不特定多数の人と接触した可能性がある場合、こちらのホームページで公開しています。

<https://www.pref.gunma.jp/page/3309.html>

